



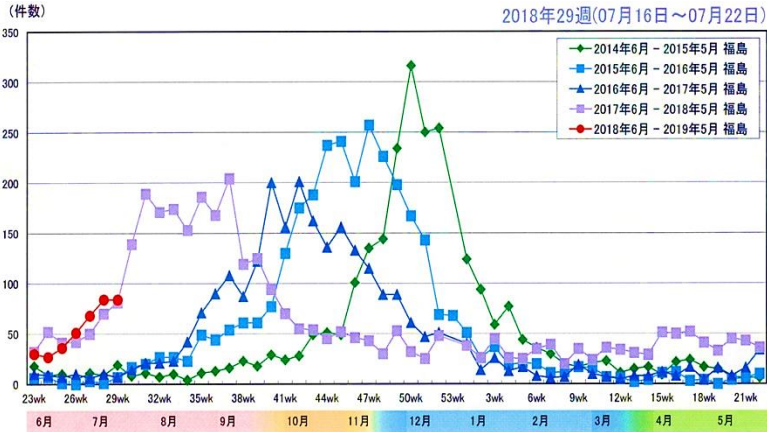
病診連携通信

第 25 号

公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂綜合病院
平成30年8月

RSウイルス感染の重症化を抑制するパリビズマブ注射

RSウイルスは乳幼児が最も感染しやすい”かぜ”のウイルスです。パリビズマブは乳幼児で重症化しやすいRSウイルス感染を抑制のための注射です。当科外来では、以下の保険適応となるお子さんに対して、毎月1回のパリビズマブ注射を行っております。



これまでRSウイルスは秋～春にかけて流行していたことから、当科でのパリビズマブ注射は9月から翌年の3月にかけて行っておりました。

しかし、RSウイルスの流行時期が年々早くなっており、昨今では季節に関係なく流行する傾向になってきております(左図)。

このような状況から、当科でもパリビズマブの注射は、今年から例年より1か月早い8月からの開始としました。

福島県のRSウイルス感染症の発生動向 (参考: 国立感染研究所)
赤い線が今シーズンの報告数です。
RSウイルスの流行開始時期は年々早くなってきています。

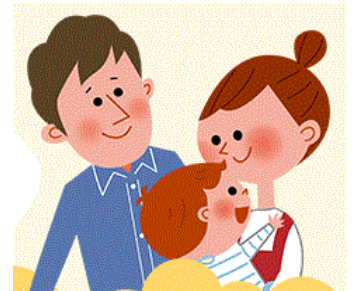
パリビズマブの注射が保険適応となる方

- ・早産で生まれた赤ちゃん
在胎29週から35週(生後6か月まで) 在胎28週以下(生後1歳まで)
- ・心臓や肺に疾患をもつ赤ちゃん(生後2歳まで)
- ・ダウン症、そのほか特に免疫の弱い赤ちゃん(生後2歳まで)

健康保険が適用されると、2割の自己負担、さらに乳児医療の適用がある場合は、無料で注射を受けられます。ただし、地域によって健康保険制度に差があり、接種時にそのまま保険が適用される場合や、一時的に接種費用の一部を立て替え、2～3か月後に立て替え費用分が戻ってくる場合があります。接種の前に一度、当科にお問い合わせください。

パリビズマブの注射開始時期や投与方法に関しては今後も変わる可能性があります。

早産児、肺や心臓に疾患をお持ちのお子様、ダウン症のお子様などがいらっしゃいましたら、ぜひ、当科に一度ご相談ください。(小児科: 金子)



寿泉堂綜合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂綜合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表) にお問い合わせください。